

令和6年度の重点課題

- 男子は、上体起こし長座体前屈の種目で課題がある。
- 女子は、長座体前屈の種目で課題がある。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 昼休憩を活用して、全校や縦割り班で楽しく遊び活動を企画・実施することで、運動の楽しさを実感させていった。
- 三津体操の中で柔軟性を高める運動があるので、準備運動の中で、柔軟性が高まる運動を繰り返し取り入れていった。また、腹筋力がつく運動も意図的に取り入れた。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	19.95	22.00	33.55	47.21	65.50	9.04	170.40	29.52	62.74	第5学年	21.13	19.71	43.00	45.14	39.86	9.95	146.38	15.75	59.33

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	19.95	22.00	33.55	47.21	65.50	9.04	170.40	29.52	62.74	第5学年	21.13	19.71	43.00	45.14	39.86	9.95	146.38	15.75	59.33

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	81.82	18.18	0.00	0.00	第5学年	50.00	37.50	12.50	0.00

学校独自の意識調査

・児童アンケート(全校)で「運動が好き」と答えた児童の割合は84.3%だった。殆どの児童が、運動することに対して前向きである。学年を超えて外遊びを楽しむ児童が多い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

重点課題

情意面での課題

○全校で、運動が好きと答える児童の割合が84.3%である。
(昨年度は88%で前年比4%↓)

○女子で、運動が「やや嫌い」と答えた児童が約12.5%いる。

体力面での課題

○男子
・「長座体前屈」において、県平均かつ全国平均より低い。
○女子
・「立ち幅跳び」「50メートル走」において、県平均かつ全国平均より低い。

令和8年度の
重点目標値

○運動が好きな児童の割合を増やす。
○児童の柔軟性や瞬発力、走力を高め、それらの記録が県平均かつ全国平均を上回る。

体育の授業で行う取組内容

- 体力テストを行う前に昨年度の記録を確認させ、目標記録を意識させる。実施後、結果について振り返り、自己の体力向上のために何をどう取り組むかを考えさせる。
- 準備運動の中に、楽しみながら柔軟性や瞬発力、走力を高める運動を取り入れていく。(例:音楽に合わせたストレッチ、様々な体勢からのダッシュなど)
- 運動嫌いの児童も自然に体を動かすことが楽しいと思えるように、二人組やグループになって楽しく運動できる指導法や内容を工夫する。

体育の授業以外で行う取組内容

- 児童会が中心となり、全校遊びを計画し、運動の楽しさを感じさせる。
- ランニングタイムを設け、全校児童が自分のペースで走る場をもつことで、走力の向上や達成感を味わわせる。ランニングカードに記録されることで、一人一人に目標をもたせる。
- 縄跳びカードを利用し、休憩時間にも挑戦させ、跳躍力や持久力をつけていく。
- 全児童を対象とした意識調査を実施する。